

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	特定疾患等対策費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	昭和47年度	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 田原 克志			
会計区分	一般会計	政策・施策名	I-5-2 治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	特定疾患等対策、ハンセン病対策、腎疾患対策の各施策が円滑に実施されることを目的に行う会議、情報収集・調査及び都道府県への指導・助言などを実施する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①特定疾患対策費 特定疾患に係る情報の収集、会議の開催及び都道府県への指導・助言。医療費適正化に関する調査・解析。クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)2次感染対策に係る会議の開催及び調査・指導。 ②ハンセン病対策に係る各施策を実施するための検討会・研修会の開催及び調査。 ③腎疾患対策に係る各施策を実施するための検討会・研修会の開催及び調査。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	30	36	36	35	88
		補正予算					
		繰越し等					
		計	30	36	36	35	88
		執行額	24	29	28		
	執行率(%)	80%	81%	77%			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	本事業で実施した研修等により、研修受講者が難病に関する知識を活かして活躍することが望まれる。	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	特定疾患医療従事者研修受講者	活動実績	人	—	82	83	—
		(当初見込み)		—	(82)	(82)	(83)
単位当たりコスト	—(円/)	算出根拠	—				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	3	5	単価の増額による			
	職員旅費	2	3	単価の増額による			
	委員等旅費	2	4	単価の増額による			
	庁費	1	1				
	社会保障関係情報化業務 庁費	27	75	歴史的建造物等の保存に関する調査・計画策定に係る経費の増			
	計	35	88				

事業所管部局による点検					
	項目		評価	評価に関する説明	
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	難病施策を実施するために必要な経費である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	国が難病対策を実施するために必要な経費である。	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	難病施策を実施するための経費であり、優先度は高い。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	—	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—	—	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—	—	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—	—	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	委員等への謝金や旅費等の必要な経費にのみ支出している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	開催会議数が想定より下回ったことによる事業費の減等	
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—	—	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—	—	
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—	—	
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		
点検結果	<p>特定疾患医療従事者研修の実施や、クロイツフェルト・ヤコブ病(CJD)2次感染対策等突発的な案件への対応、ハンセン病訴訟統一交渉団の要望により検討会(歴史的建造物等保存検討作業部会)費等を計上している。平成24年度においては、特定疾患医療従事者研修の参加者も増加しており、今後においても特定疾患施策を実施する上で重要な経費である。</p>				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	<p>特定疾患の医療費適正化のための調査・解析や腎疾患に係る研修会の開催等、各種疾病対策を推進するための経費であるが、経費の必要性及び執行の観点からも妥当であり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	—				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	163	平成23年	140	平成24年	113

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
28百万円



A 事務費 28百万円

〔 謝金、旅費、消耗品費 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

A.事務費			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	検討会等出席委員への謝金	2			
職員旅費	本省職員の出張旅費	2			
委員等旅費	検討会出席委員の旅費	1.4			
庁費	研修に必要な経費	1			
社会保障関係 情報化業務庁 費	医療費適正化等にかかる経費	21.4			
計		28	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					